

みどりの通信

西北地域県民局
地域農林水産部
農業普及振興室

五所川原市栄町10
電話0173-34-2111(代)

分室

つがる市木造桜木9-1
電話0173-42-2222

2020年度のスタートに当たって 農業普及振興室長 蛸島 基

農業普及振興室では、本年度「未来に向かう西北型水田農業推進事業」を重点普及活動に位置づけ、中泊町においてロボットトラクターによる代かきや自動直進可変施肥田植機といったスマート農業技術の実証と普及啓発を行うとともに、水稲単作地域におけるブロッコリーなど野菜栽培の実証に取り組み、稲作経営体の省力化や所得の向上を目指します。また、シャインマスカットの産地育成、地域をリードする農山漁村女性や若手農業者の育成のほか、人口減少や高齢化による地域の課題を解決する「共助・共存の農山漁村モデル集落づくり」などにも重点的に取り組むこととしていますので、よろしくお願ひします。（土日は、出身地の旧金木町で米づくりをしていますので、気軽に声をかけください。）

農業普及振興室の重点的な取組

○水稲「青天の霹靂」の高品質・良食味生産

ICT（リモートセンシング、青天ナビ）による施肥指導など、プロジェクトチーム一丸となった生産指導により、収量・食味のレベルアップを図ります。



プロジェクトチーム現地巡回

○スマート農業を活用した大規模稲作省力作業体系の構築

RTK基地局を設置した中泊町十三湖地区にスマート農業実証ほを設置するとともに、経営データを調査し、稲作におけるスマート農業の普及を目指します。



食味収量コンバイン実演会

○中小規模稲作経営体への野菜導入による経営の安定

水田を活用した野菜生産のため、ほ場特性に合わせた排水対策技術の実証や推奨品目の検討など、中・小規模稲作農家の経営安定を目指します。



野菜導入実証ほ現地検討会

○シャインマスカットの産地育成

シャインマスカットは、市場等で生産量増加に強い期待があることから、これまでの成果を活かし、技術支援を中心に、栽培面積のさらなる拡大を目指します。



剪定講習会

○地域経営体の育成確保と共助・共存の農山漁村づくり **New**

共助・共存の農山漁村づくりに向けて、モデル地区を選定し、活動を支援します。

○地域をリードする農山漁村起業の推進

地域活性化に向けた女性起業家の育成や産直施設における集客力向上、グリーン・ツーリズムの取組拡大を支援します。



G・T研修会で実践力向上

新 農業経営士、青年農業士、ViC・ウーマン、若手農業トップランナー

西北管内で新たに農業経営士1名、青年農業士3名、ViC・ウーマン2名が認定されました。また、4名の方が若手農業トップランナー塾(第12期生)を修了しました。皆様のますますの御活躍を期待しています!!

農業経営士



(板柳町)
佐藤 利光さん

青年農業士



(鯉ヶ沢町)
木村 将瑛さん



(深浦町)
島 成人さん



(鶴田町)
下山 康祐さん



ViC・ウーマン



(五所川原市)
吉田 亜紀さん



(深浦町)
古川 淑子さん

若手農業トップランナー塾第12期生



金谷 広大さん
(五所川原市)



工藤 恵子さん
(板柳町)



小関 久美子・優夫妻
(鶴田町)

ABC(あおもり食品ビジネスチャレンジ)相談会を開催します

- 1 内容：県内の農林水産物等を活用し、付加価値の高い商品づくりや事業拡大等に取り組む事業者を対象に、支援制度などの情報提供やアドバイスを行います。
 - 2 対象者：地域の農林水産物を活用した商品開発や事業拡大等に取り組む県内の農林漁業者、食品製造業者、流通・販売業者等(相談は無料です。)
 - 3 開催日：5月20日(水)、6月24日(水)、7月22日(水)、8月26日(水)、9月25日(金)、10月21日(水)、11月18日(水)、12月23日(水)、1月20日(水)、2月17日(水)、3月17日(水)
 - 4 場所：五所川原合同庁舎(西北会場)
 - 5 申込先：青森県農林水産部総合販売戦略課 あおもり食品産業振興グループ 電話：017-734-9456
- ※相談会案内・申込書などの詳細は、下記webサイトで御確認ください。なお、日時や会場は都合により変更する場合があります。<http://www.aomori-shokusangyo.com>

ニューファーマーズカレッジの開催について

地域農業の将来を担う若手農業者等を対象に、本年度も「ニューファーマーズカレッジ(通称N・F・C)」の開講を予定しています。(新型コロナウイルスの影響で、開催時期は未定)

○問合せ先：農業普及振興室 経営・担い手班 電話0173-34-2111(内線246)

*****りんご黒星病を撲滅しよう!!*****

黒星病予防のため、薬剤散布は10日間隔を守り、散布予定日に雨予報が出ている場合は前日に散布しましょう。また、散布ムラを少なくするため、風の弱い時に適正な量を散布しましょう。

*****クロルピクリンは正しく使用しましょう*****

クロルピクリンを使用する時は、保護具を着用し、処理後は直ちに0.03mm以上のポリエチレンシート等による被覆を行い、缶や残液は適切な処理を行いましょう。

2020年度 西北地域県民局

地域農林水産部 農業普及振興室職員紹介

農業普及振興室

農業普及振興室長

蛸島 基 (内線240)

企画班 (内線235・236・251・253)

副室長・主幹 金 知康

主 幹	飯田	久
主 幹	岩渕	貴子
主任専門員	久保	敬雄
主 査	藤川	友美
技 師	若山	彩音 (新採用)

経営・担い手班 (内線245・246・247)

副室長・総括主幹 阿保 静孝

主 幹	小島	一之
主 幹	小松	ゆり子
主 査	扇田	琢哉
主 査	木村	幸子
主 査	葛西	文

稲作・畑作班 (内線241・242)

副室長・総括主幹 木村 孝昭

総括主幹専門員	成田	智昭
主幹専門員	山口	紀彦
主 査	井口	慎太郎

園芸・果樹班 (内線243・244)

副室長・総括主幹 三浦 潤一

主 幹	中村	諭
主 幹	白川	裕
主 幹	佐藤	祐子
技 師	成田	謙介
技 師	杉田	晃一
非常勤事務員	木村	香織

農業普及振興室 分室

分室長・総括主幹

工藤 龍一

園芸班

副室長・総括主幹 對馬 和明

主 幹	原	綾子
主 幹	阿部	眞也
主任専門員	齋藤	彰

稲作・畑作班

副室長・総括主幹 中林 光文

主 幹	蝦名	勇次
主 査	佐藤	佑
主任専門員	佐藤	隆志